



理工学研究科機械システム工学コースの大学院生が
第 68 回自動制御連合講演会優秀発表賞を受賞

【概要】

理工学研究科機械システム工学コース博士前期課程 2 年の上 晋一郎 さんが、第 68 回自動制御連合講演会優秀発表賞を受賞しました。

【本文】

理工学研究科機械システム工学コース博士前期課程 2 年の上 晋一郎 さんが、2025 年 11 月 1 日、2 日に名古屋大学で開催された「第 68 回自動制御連合講演会」での発表に対して優秀発表賞を受賞しました。

本講演会は、制御工学に関係する研究者および技術者が一堂に会して議論し、制御工学の更なる発展を期するため、日本学術会議自動制御研究連絡委員会が主宰し 1958 年から開催されている講演会です。今年は日本機械学会を幹事学会とし、計測自動制御学会、システム制御情報学会、化学工学会、精密工学会、電気学会、日本航空宇宙学会など、国内外約 61 の学会などが協賛として参画する大規模な講演会となりました。優秀発表賞は若手研究者・技術者の研究活動を奨励することを目的としており、2025 年 4 月 1 日現在で満 30 歳未満の登壇講演者のうち、講演申込み時に優秀発表賞審査を申請した方が審査の対象となります。

このたび、申請がなされた 232 件の発表のうち、選考委員による厳正な審査の結果、33 件が受賞対象として選出され、上さんも受賞されました。

上さんの発表内容は、指導教員である佐藤 和也 教授が株式会社東芝 生産技術センターと実施している共同研究で得られた結果の一部をまとめた内容であり、本学を 2004 年に修了して東芝に勤務する修了生も研究に深く関わっています。

○第 68 回自動制御連合講演会優秀発表賞

理工学研究科機械システム工学コース 博士前期課程 2 年 上 晋一郎 さん

(指導教員：佐藤 和也 教授)

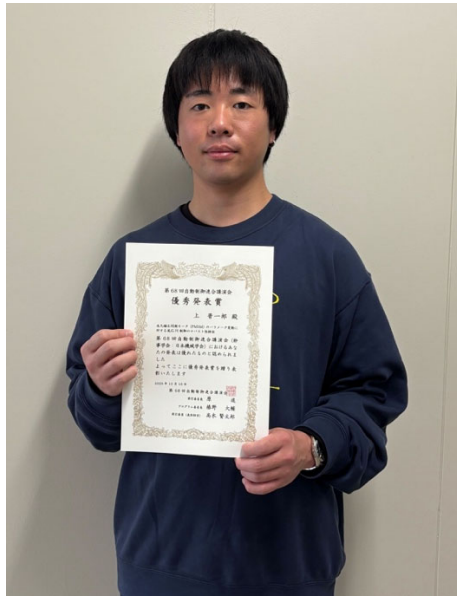
題目：永久磁石同期モータ (PMSM) のパラメータ変動に対する適応 PI 制御のロバスト性

検証 (https://doi.org/10.11511/jacc.68.0_150)

資料：第 68 回自動制御連合講演会 プログラム (11F-1)

講演会のホームページ：<https://www.jsme.or.jp/conference/rengo68/index.html>

優秀発表者受賞者一覧：<https://www.jsme.or.jp/conference/rengo68/info/award.html>



受賞した上 晋一郎さん